

The Fact Sheet



事例・実績ご紹介

大規模マイグレーション案件事例

～ 大手食品メーカーダウンサイジングプロジェクト ～

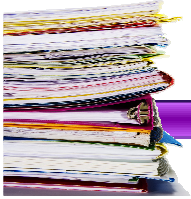
2010年8月

株式会社インテグラルシステムエンジニアリング



FS10-P0001-V00





大規模マイグレーション案件事例

I. プロジェクト概要

<<< 対象システムの概要 >>>

- ◆受注・出荷業務を中心とする基幹系物流システム
 - ・取引先企業との企業間EDI機能を含む
 - ・拠点物流管理システム(WMS)との連携あり

- ◆ユーザ数は全国で約1千人、拠点数は約100拠点

- ◆移行前システム(メインフレーム)における処理量は以下のとおり
 - ①ピーク時のバッチ処理数(デマンド、スケジュール合算)・・・3000ジョブ/h
 - ②バッチ処理総数(デマンド、スケジュール合算)・・・・・・・・12000ジョブ/日
 - ③オンライン画面の平均レスポンスタイム・・・・・・・・2～3 sec
 - ④オンライントランザクション数・・・・・・・・19万トラン/h
 - ⑤総I/O数・・・・・・・・2千万回/h
 - ⑥最大接続クライアント数・・・・・・・・800台

大規模マイグレーション案件事例

I. プロジェクト概要(続き①)

<<< プロジェクトの特徴 >>>

✓ 特徴①: コストダウンを主眼としたダウンサイジング

- 拠点インフラ(PC、プリンタ、ネットワークなど)はそのまま流用
- システムの機能および性能は移行前相当を保証
(業務面でのシステム機能の追加・変更は行わない)
- システムの使い勝手(ユーザビリティ)は維持
(システム切り替え時のユーザ教育に関するコストも抑制)



既存アプリケーションの移行については、左記要求を満たすソリューションとして、大手ベンダー提供のマイグレーションサービスによる一括変換(リライト方式)を選択

✓ 特徴②: 3ステップに分けた段階的移行

- 業務的にクリティカル度の低い部分から順次移行
- 段階的に移行規模を拡大
(各ステップの移行量 : ステップ1=約5%、ステップ2=約30%、ステップ3=約65%)
- アプリケーションの移行・テストの結果を踏まえ、適宜、移行方針の補正を行うことで安全・確実な移行を実現

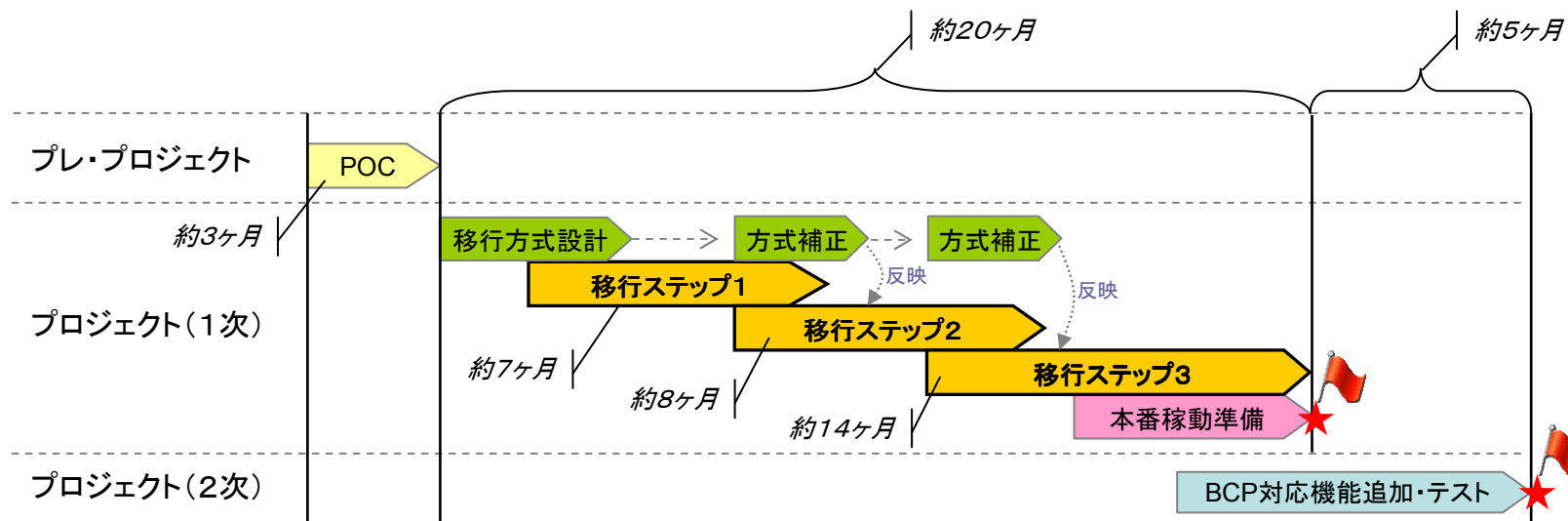
✓ 特徴③: ユーザのBCP(事業継続計画)に準じたバックアップ機能の実現

- メインフレームのクラスタリング技術に依存したバックアップ方式の全面見直し
- 東日本・西日本2センターによる相互バックアップ方式から、正副2センターでのスイッチング方式に変更

大規模マイグレーション案件事例

I. プロジェクト概要(続き②)

<<< 概略スケジュール >>>



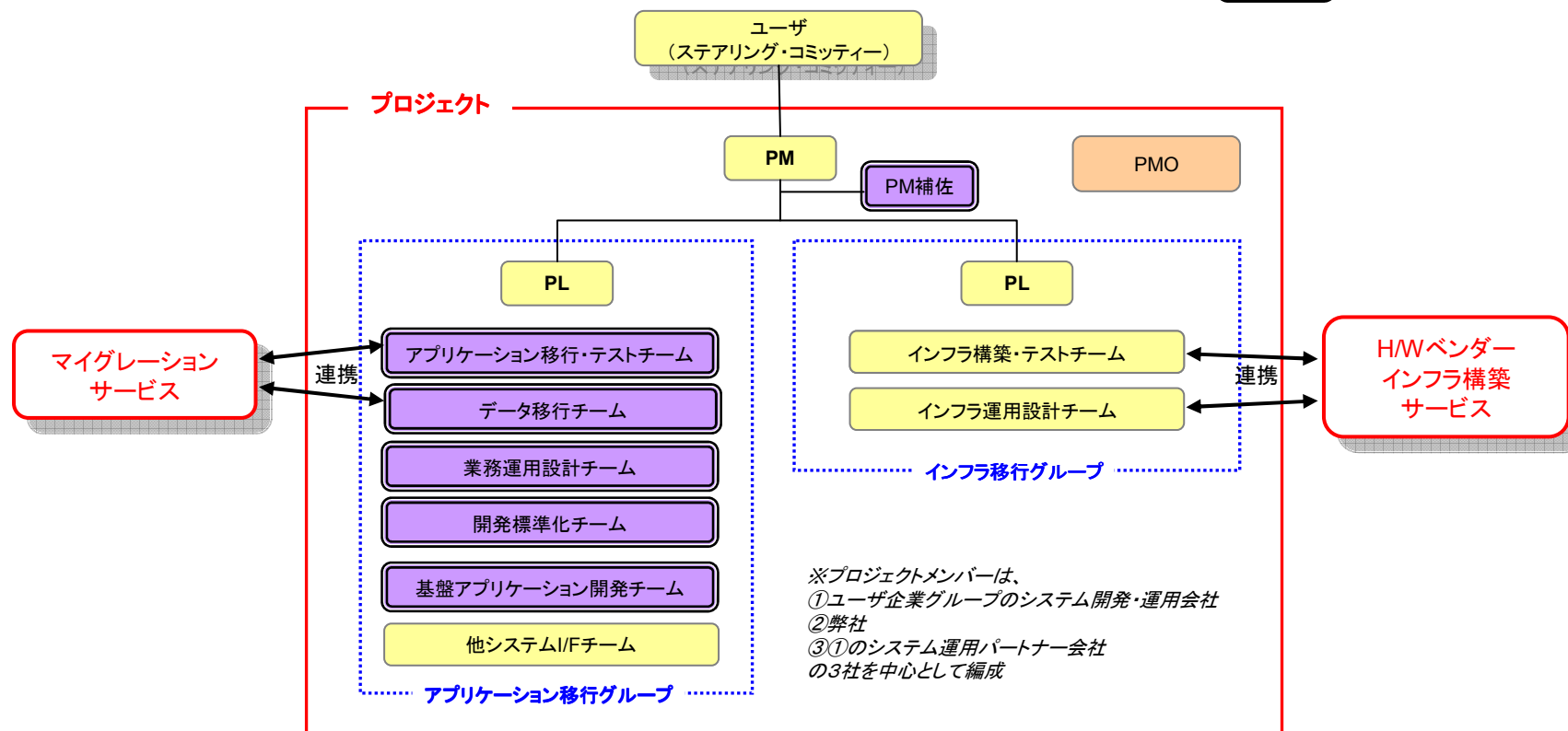
※上記工程のすべてについて、弊社より支援メンバー(チーム)が参画いたしました。
→ その役割・作業内容については後述

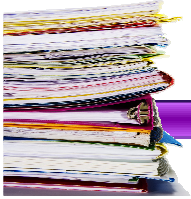
大規模マイグレーション案件事例

I. プロジェクト概要(続き③)

<<< プロジェクト体制 >>>

 は弊社の参画部分





大規模マイグレーション案件事例

Ⅱ. 当プロジェクトにおける弊社担当作業

<<< プレ・プロジェクト段階 >>>

(A) マイグレーションサービスの評価実施

<<< プロジェクト(1次)段階 >>>

(1) PM補佐としてプロジェクト全体方針の策定とマネジメント

前ページ図「PM補佐」が担当

(2) アプリケーション移行方式の検討と設計指示

前ページ図

「アプリケーション移行・テストチーム」が担当

(3) 移行対象アプリケーション資産の整理と構成管理

(4) 移行後アプリケーションのテスト(計画～実施～評価)

(5) 各ステップにおけるアプリケーションの稼動(切替)支援

前ページ図

「データ移行チーム」が担当

(6) 移行対象データの調査とデータ移行方式の検討

(7) データ移行の実施(計画～リハーサル実施～本番移行)

前ページ図「開発標準化チーム」が担当

(8) 開発環境・ツールの変更に伴う開発標準化ルールの見直しと再策定

(9) インフラ・アプリ方式の変更に伴う業務システム運用の見直しと再設計

前ページ図「業務運用設計チーム」が担当

(10) 基盤アプリケーションの開発・テスト

前ページ図「基盤アプリケーション開発チーム」が担当

<<< プロジェクト(2次)段階 >>>

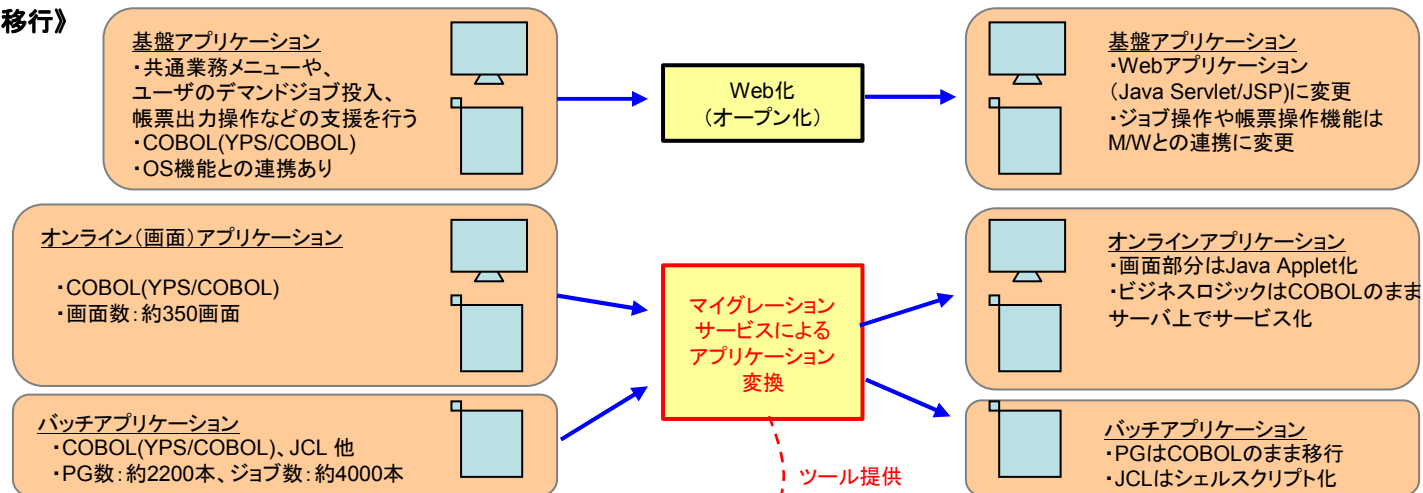
(ア) BCP方針に準じたシステムのスイッチング方式(切換え&切戻し)の設計

(イ) システムの切換え(正→副)、および、切戻し(副→正)のテスト実施と評価

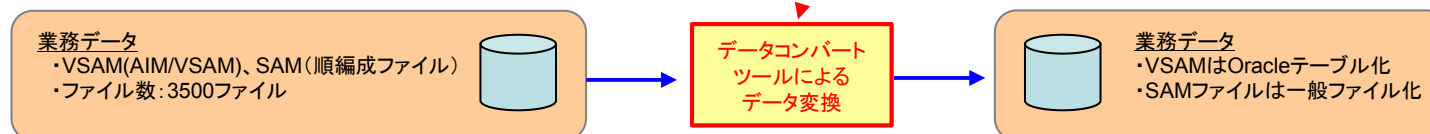
大規模マイグレーション案件事例

Ⅲ. システム移行イメージ

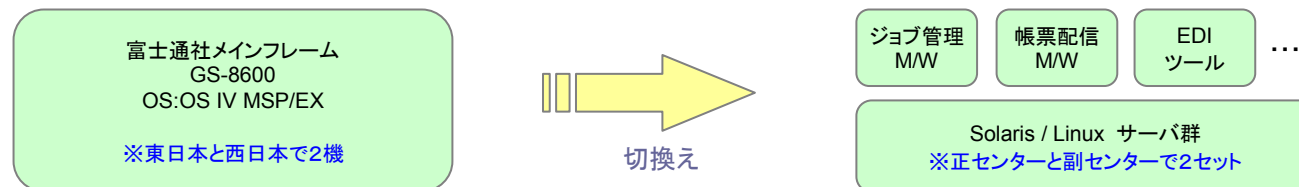
《アプリケーション移行》

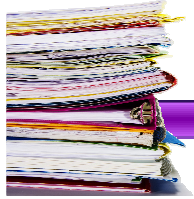


《データ移行》



《インフラ構築》





大規模マイグレーション案件事例

IV. その他

当案件におけるダウンサイジングプロジェクトは、COBOL技術をベースとしたメインフレームからオープンへの大規模マイグレーションの成功例として、「COBOLコンソーシアム」のセミナーにて紹介されております。

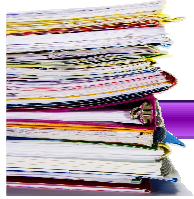
① セミナーの紹介ページ

「インターネット時代のCOBOL活用セミナー・次世代に資産をつなぐ、最新COBOL移行術」

http://www.cobol.gr.jp/knowledge/material/070719_report.html

② セミナー資料(PDF)

http://www.cobol.gr.jp/knowledge/material/070719_report/04.pdf



大規模マイグレーション案件事例

《ご連絡先》

・当事例についてのご質問・お問合せは、以下の連絡先へお願いいたします。

◆担当営業

ITサービスグループ ITサービス営業部 佐藤

email : satou@iseise.co.jp

phone : 03-3512-2805(代表)